



商い通信

Miyoshi large area commerce and industry association



新春号

2021(令和3)年
1月10日発行

三次広域商工会

本所/〒729-4304 三次市三良坂町三良坂877番地
Tel:0824-44-3141 Fax:0824-44-3390

作木支所/ Tel:0824-55-2124・布野支所/ Tel:0824-54-2036

君田支所/ Tel:0824-53-2039・吉舎支所/ Tel:0824-43-3171
三和支所/ Tel:0824-52-2065・甲奴支所/ Tel:0847-67-2433

三次広域商工会HP

<http://www.miyoshi-koiki.jp>

年頭のご挨拶

三次広域商工会 会長
林 昭 三



新年あけましておめでとうございます。
令和3年の新春を迎え、謹んで新年のお慶びを申し上げます。
会員の皆様には、当会の諸事業に対しまして、日頃より一方ならぬご支援・ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、昨年は新型コロナウイルス感染症拡大により、イベントの中止や外出の自粛、個人消費の落ち込み、事業者生産活動の停滞等私たちの地域経済も多大な影響を受け、未だその終息も見えない状況です。

そういった状況の中、商工会では相談窓口を開設し、金融支援をはじめとする会員の皆様からの相談のほか、会報やホームページなどにより国や県・市等の実施する支援内容等の周知に努めてまいりました。情勢も刻々と変化していることから今後も情報収集に努めながら、行政との相互連携をさらに強化し、経営支援に全力で尽くしてまいります。

商工会は、地域の商工業者を会員とする団体であり、会員数と結束力がその源です。会員の皆様と共に諸事業を推進してまいりたいと考えておりますので、本年もより一層のご指導ご鞭撻をいただきますようよろしくお願い申し上げます。

結びに、一日も早い新型コロナウイルス感染症の終息と新しい年が会員の皆様にとりまして、輝きと飛躍に満ちた年になりますことを心から祈念申し上げまして年頭のご挨拶とさせていただきます。



三次広域商工会
副会長
戸田 修司

会員の皆様、新年あけましておめでとうございます。いつもとは違った新年を迎えておられる方も多いことと思います。

昨年からの新型コロナウイルスの感染拡大により、世の中が一変。一人一人にとっても、世界的にも、あるいは人類史的にも忘れることができない大厄災の年となりました。

そうした暗雲の中で、新しい年、2021年を迎えることとなりました。当商工会も活動が制限される中、コロナ禍で大きなダメージを受けた会員の皆様に対し、持続化給付金をはじめ国・県・市のさまざまな支援策に対応し、サポートしてまいりました。

今年も、収束の見えない中、会員の皆様の事業再開を後押しするため、身近なところ、やれるところから取り組んでまいります。引き続き、皆様方のご協力とご支援を賜りますようお願い申し上げます。頑張りましょう！



三次広域商工会
副会長
出羽 一則

会員の皆様、新年明けましておめでとうございます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症拡大で大変な一年でした。そしてまだ感染も拡大しています。一日も早い終息が待たれるところです。

しかしながら、この厳しさの中、三良坂地域では昨年は2店舗が町内に出店していただきました。又、春には

1店舗が新規出店していただけます。そして、各お店が参加して行っている「お帰り市」を昨年7月から月1回を2回に増やしたところ、参加店が約2倍の21店舗になりご利用いただく皆様が大変喜んでくださっています。

コロナ禍の厳しい状況にあっても、それぞれのお店の長を活かして今からも「気軽に行けるお店」を目指してこれからも各店協力して皆様のお役に立てるよう努力してまいります。本年もどうかよろしくお願い申し上げます。そしてコロナに負けず頑張りましょう。



三次広域商工会
工業部長
免田 宏司

新年あけましておめでとうございます。
新しい年を、新たな気持ちで、明るく輝く年に！というメッセージを贈らせていただきたいところですが、旧年中は、コロナに始まりコロナに終わる年となってしまい、年が明けても未だに解決の糸口が見えない中、我々商工業者は計り知れない被害を受けています。

商工会の事業や行事・イベント等も軒並み中止となり、工業部の活動もご報告できることはわずかで、厳しい財務状況の中から工業部の活動にと割り当てていただいた予算

を生かすことができなくて申し訳なく思っています。

そんな中、2期・6年間近く工業部長をやらせていただいて最近感じていることは、商工会の財務事情がこれから本当に厳しくなっていくことや、今回のコロナ禍という非常事態への対応等も踏まえ、商工会はもっと「柔軟」で「合理的」かつ「効率的」な組織にならないといけないのではないか、ということです。

ロックダウンの時に、吉舎町のタクシー業者さんが「お宅の家の庭や家周りの草刈りをします」という広告を、町内のお菓子屋さん

に貼っておられたのを見ました。タクシーの中でのお客さんとの会話が発端だったとか。そして実際申し込みも多かったとか。
何気ないタクシーでの会話が新たな仕事を「発見」し、タクシー業者が草刈りをするという「変革」で危機に立ち向かわれたこのことが、一つの具体例になるのではないのでしょうか。「発見（見直し）」と「変革（工夫）」が、新しい商工会活動のキーワードになるような気がします。

例えば、多くの業種に関係し、地域の売りに上げに繋がりがやすい「観光」を振興する部門があってもいいのではないだろうかとか、今回のような未曾有の状況では「危機対応チーム」が編成されてもいいのではないだろうかとか、そんなことを話し合える場があればと思います。

私自身、今一度原点に立ち返り、自分は何のために商工会に入っているのか、自分の商売と商工会がどのように連携していくのがよいかを見つめ直す中で、意味のある工業部活動ができるよう、残り期間を務めさせていただこうと思います。

改めまして、本年もどうかよろしくお願ひいたします。



三次広域商工会
女性部長
横手千恵子

新年あけましておめでとうございます。
昨年は、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、女性部も各支部の事業を中心に多くの事業を実施することができませんでした。

そのような中、県女連主催のレクリエーション大会が10月3日福山市グランドゴルフ場にて開催され、部員10名、事務局2名で参加しました。このレクリエーション大会では、グランドゴルフが実施され、当女性部は、団体の部において準優勝に

輝きました。コロナ禍、感染防止対策を講じながら、部員相互交流と運動不足の解消ができました。また、誰もが簡単にプレーでき、楽しい一日を過ごすことができました。次回は、部員の皆様是非参加してみてください。

また、12月6日には、毎年恒例の女性部セミナー＆顔晴れる交流会を、新築された「よっしゃ吉舎」のホールにおいて開催、講師には、吉舎町在住のヨガインストラクター岩崎理恵さんをお招きし、「上質な呼吸を習慣に！」をテーマに、ヨガとその解説を聞きながらヨガ体験をしました。呼吸を意識しながらのヨガは、心身ともにリラックスすることができました。

今年も、行事、事業活動ができるようになりましたら、部員の皆様ご協力よろしくお願ひします。



三次広域商工会
商業部長
中久保 勇

新年あけましておめでとうございます。
昨年は、コロナで生活様式も商売も変化

するしかない年でした。そしてそれは、今も続いています。
生活様式は、わりと周りの雰囲気でなんとなく変わっていきます。でも商売は、何らかのアクションを起こして実験して結果を検証して次の行動をするしかありません。その行動を起こすにしても時間、資金、人が必要です。そこを補ってサポートするのは、商工会だと思

います。
補助金、持続化支援、新しい取引先の開拓、新規事業、新規商品の立ち上げサポートなど、商工会の指導員さんは、プロフェッショナルです。

ぜひ、商工会を利用してコロナで変わった社会を生き抜きましょう。我々のお店、商売は地域に必要です。



三次広域商工会
青年部長
福品 博隆

新年あけましておめでとうございます。
皆様におかれましてもご承知とは思いますが、現在のコロナ禍により昨年は当初計画していた青年部活動はほぼ中止となりました。

事業者の皆様におかれましても、多大な影響を受けられた方もおられると思います。このような時期こそいざれ事態が収束するときに備え、各事業者様におかれましては、それぞれの業種におけるIoT化やリモートワークの利用について検討し、新たな時代の変革に対応していく必要があると思

います。
青年部活動につきましても従来のやり方のままではなく、時代に即した手法に切り替えながら柔軟に対応していく必要があると思

います。
本年度の青年部活動に際しましても、皆様のご理解・ご協力のほど何卒よろしくお願ひいたします。

結びに、一刻も早いコロナ禍の収束と皆様の事業のつつがない継続及び拡大をご祈念いたしまして新年のご挨拶とさせていただきます。



広島県商工会
青年部連合会会長
松山 和雄

新年あけましておめでとうございます。
旧年中においては広島県商工会青年部連合会の活動に対し格別なるご支援ご鞭撻を賜りましたこと、心より感謝申し上げますとともに本年も引き続き何卒よろしくお願ひ申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルスの影響で活動できない状況下で、WEB会議から始まり最大限感染予防に配慮した小規模イベントなどを少しずつ可能な方法で活動を行いました。また、困難な状況でも創意工夫を重ねる部員達に感銘を覚えました。本年の県青連では、新たな脅威や近年頻発する災害に対応すべく、クラウドサービスを利用したデジタル化を推進します。デジタル化を行うことで

少ない人数での各種事業の継続や商工会の青年部担当者の負担が軽減される事が見込め、今後の青年部活動全体に大きな変化をもたらすと考えています。我々は、経営者・後継者やその地域に生きる方々に商工会青年部へ加入するメリットや必要性が感じ取れる様々な活動を行える環境を整え、引き続き地域に必要とされる商工会青年部を本年も目指してまいる所存です。

結びに本年が皆さまにとって良い変化を巻き起こし、更なる飛躍、発展の年となることを祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



得する街のゼミナール“まちゼミ”開催



まちゼミオンライン活用術セミナー

お店の人が講師となって、「プロならではのコツ」や「使い方や考え方」などを無料で教えてくれる少人数制のミニ講座、得する街のゼミナール“まちゼミ”を、11月11日から30日までの20日間開催しました。

今年は新型コロナウイルス感染症の影響によりすべてのイベントが中止や延期を余儀なくされる中、他地域の開催状況や当地域の感染状況を鑑みて、各店の感染予防対策を徹底することにより実施しました。

開催するにあたり、初めて参加を考慮しておられる事業所、実施に対し不安がある事業所を対象に“まちゼミ”発祥の地、愛知県岡崎市「岡崎まちゼミの会」代表の松井洋一郎氏を招き2日間の個別訪問を実施。“まちゼミ”の事業説明から効果的な講座の組み立て方を全国各地の事例を交えながら、解り易く解説し参加を促して頂きました。

11月11日から始まった“まちゼミ”には、17店18講座が用意され、コロナ禍での新たな試みとしてオンラインでの講座が2講座組まれました。

“まちゼミ”に参加される方も年々増えており当地域における

認知度が上がってきているように感じております。

この“まちゼミ”事業は、来年度も開催予定ですので、まだ参加されていない事業者の方は、ぜひ商工会までお問い合わせください。

また、令和3年1月28日(木)19時から三次商工会議所と三次広域商工会共催で『“まちゼミ”オンライン活用術セミナー』を予定しておりますので、オンライン型のまちゼミを検討されておられる事業者の方はご参加ください。



ピオネットによる“まちゼミ”の取材の様子

令和2年度 事業計画作成個別相談会

受講料 無料

「補助金を活用したい!」「事業の起業や承継を考えている」
「経営計画書を作成したいが、何から書いたら良いのかわからない」
そんなあなたに、専門家が個別に事業計画の作成を支援します!

日時 2021年 1月25日(月) ①10:00~12:00 ②13:00~15:00
③15:00~17:00 (2時間以内)

会場 三次広域商工会館 会議室
(三次市三良坂町三良坂877)

講師 渡貫久氏 (㈱ユーミックプロデュース代表取締役 / 中小企業診断士)

定員 3名(定員になり次第募集を締め切ります)

主催・申込み先/三次広域商工会 TEL 0824-44-3141 FAX 0824-44-3390

お申し込み方法
FAXでお申込みください。
※QRコード(右)からのWeb
申込みも可能です。



会員事業者向け動画作成支援!!

三次広域商工会のHPで会員事業所紹介のページがあります。
HP閲覧の向上策として事業所紹介「動画」の掲載を始めました。
動画の掲載により、よりリアルに会員事業所について知って頂けるようになります。
撮影されたデータを商工会で動画サイトにアップロードし、三次広域商工会HPの会員事業所紹介にリンクして掲載します。
動画の撮影方法や編集方法でご不明な点等ございましたら、当会までお気軽にご相談ください。動画の作成支援をいたします。
これまでに会員事業所紹介に掲載していない会員様も掲載可能ですので、ぜひこの機会にご利用ください。



商工会法施行60周年記念 (商工会全国大会)に伴う 功労者等の表彰を受けました!

本表彰は、商工会等の組織運営及び実施する経営改善普及事業が特に優良であり、他の商工会の模範とするに足る商工会や商工会役職員、青年部・女性部及び部員に贈られるもので、三次広域商工会からは13名が受賞されました。

■広島県商工会連合会長表彰(役員功労者)

林 昭三
戸田 修司
出羽 一則
安藤 金悟
安藤 周治
砂川 智子
山岡 克巳
中久保 勇
佐藤 政和
谷川 清壽
埜 史訓



■全国商工会連合会長表彰(女性部功労者)

横手千恵子

■広島県知事表彰

山崎 祐輔

完売御礼

おかげさまで、「みよし感じる ななまちギフト」は好評につき完売しました!! ありがとうございます!

三次広域商工会 支援事例

自社ホームページ新設による、食用米、作業受託の販路拡大



株式会社 ノーサイド

【企業概要】

三次市甲奴町で長年にわたり大規模農地(24ha)で耕作を担っていた方が、農業の第一線から退く思いで担い手を探しておられたところ、地元で農業経営とコンサルティング業務を手掛ける㈱グリーンカウベルの茨木さんと、介護福祉サービスを手掛ける㈱チアフルの岡野さんが一緒になり事業を引き継ぐ法人を結成することとなり、2020年1月6日株式会社ノーサイドを設立。設立の際「世代や業種の違いを超えて農地を守り継ぐ」との想いを込めてマスコミにも取り上げられ現在に至っています。

【支援の経緯】

引き継ぎ農地等により現在、飼料用米・食用米・酒米・甲奴町特産カーターピーナッツ・作業受託等を行っているが、中山間地域では人口減少・高齢化が深刻化し、担い手不足による耕作放棄地も年々増加している状況。「田畑を誰かがやってくれるなら、任せたい」というニーズは高く、町内の担い手不足や大規模離農に対応する為、担い手農家同士のネットワークを強化し、共同利用や作業受委託関係を構築し、地域農業を活性化する。その為にも利益率が高い作業受託や、委託販売以外での販路を確保し、継続して営農できるビジネスモデルを構築することが必要と考えられ、今後さらに休耕田は増加する。その際に当社に声をかけてもらう仕組みを作らないといけない。また補完的観点からもホームページを作成し当社のさまざまな取り組みやサービス案内・商品案内等Web集客ツールとして活用を図り販路拡大、知名度向上も目指すという想いから令和2年5月に岡野さんが来会され、小規模事業持続化補助金活用の相談があり今回の支援となりました。

【支援の内容】

経営計画作成に伴う企業概要の整理の仕方、顧客ニーズと市場動向・自社の強みの考え方、目標と今後のプランの抽出並びに事業計画(販路開拓等)作成支援を行い、令和元年度補正予算 小規模事業者持続化補助金<一般型>(第2回公募)に申請され令和2年8月に見事採択され、現在自社ホームページの作成に取り組んでおられます。



【事業者の声・支援の成果】

大規模農業をされていたご高齢の方が離農され、農地や農機具などを引き継ぎ、立ち上げた法人ですが、初年度はさまざまな経費予算が必要でした。私たちのことを広く知っていただきたいという思いがある中、販路拡大に目を向ける余裕はなかったのですが、小規模事業者持続化補助金のおかげで、ホームページを作ることができました。これからホームページ内でも農地についてのご相談や、商品の販売等も行っていきます。この度は、書類作成にあたりご指導いただきありがとうございました。

株式会社 ノーサイド

設立年月/2020年1月
 代表者/代表取締役 岡野 隼人
 取締役社長 茨木 栄治
 業種/農業法人(農業経営、農産物生産・仕入・販売・加工品製造等)
 従業員数/1名
 地区/甲奴地区

会員のみなさまへ

「三次広域商工会 LINE 公式アカウント」開設しました。友だち募集中!!

各種施策等をタイムリーに情報発信します!

@673mkhoy

どちらからでも「友だち登録」できます!



商い通信



Miyoshi large area commerce and industry association